


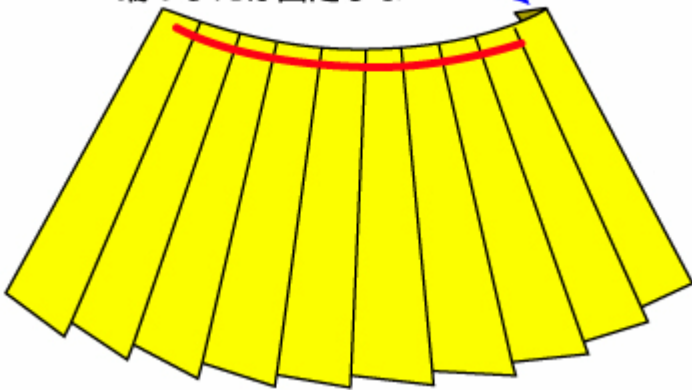
	<p>✕ スカート部分は表同士が内側になるように重ねて切ると、ヒダの向きが前後で逆になります。</p> <p>○ 必ず同じ方向になるように一枚ずつ切ってください。</p>
	<p>裁断した全てのパーツの端をほつれ止めをしてください。 くわしくは縫う前の下準備を参照してください。</p>
	<p>印は切りじつけで入れると裏表両方から見る事が出来ます。</p> <p>また山折と谷折の折り目の糸の色を変えると折るときに混乱せずにすみますよ</p>
	<p>型紙に書かれたとおりに、アイロンで山折り、谷折りして、折り目を付けていきます。</p> <p>生地によってアイロンの適正な温度が異なります。</p> <p>綿なら高温、化繊が入っている場合は中温、毛の場合は低温でアイロンをかけてください。</p> <p>温度を間違えると、折り目がつかなかったり、生地が熱で引きつったり表面にテカリが入ったりしますよ</p>

ファスナーをつけるので
端のひだは固定しない



ヒダがとれないように上から5mm 位の
所を縫ってください。

ポイント。

一番端のヒダ(ファスナーをつける脇の
ヒダ)は固定しないでください。

縫いにくくなります。

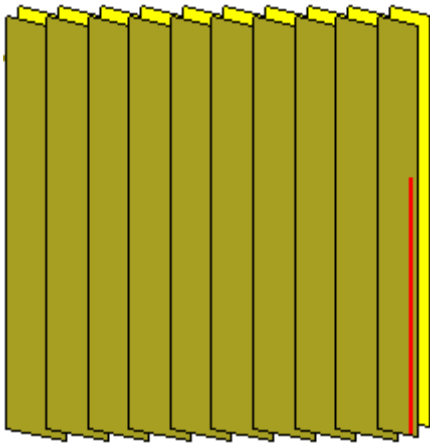
おすすめアイテム

プリーツ固定液

生地に湿る程度に振りかけてアイロンをかけ
ると、プリーツが消えにくくなります。

プリーツスカートや、袴もどきを作る際の必須ア
イテムです。

これをしていないと、大概の生地は着ているう
ちにヒダが消えてしまいます。

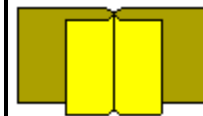
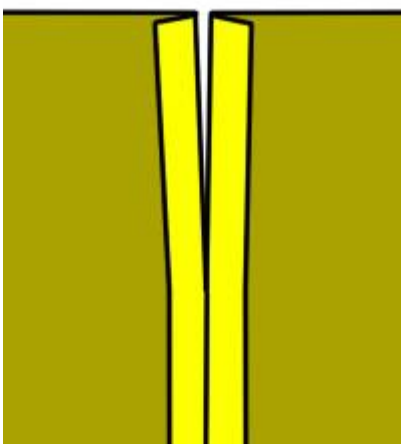


スカート生地を表同士が内側になるよう
に重ねてください。

ファスナーを付ける方だけ先に後中心
を縫ってください。

あきどまり(ファスナーが開く境目)から
すそまで縫ってください。

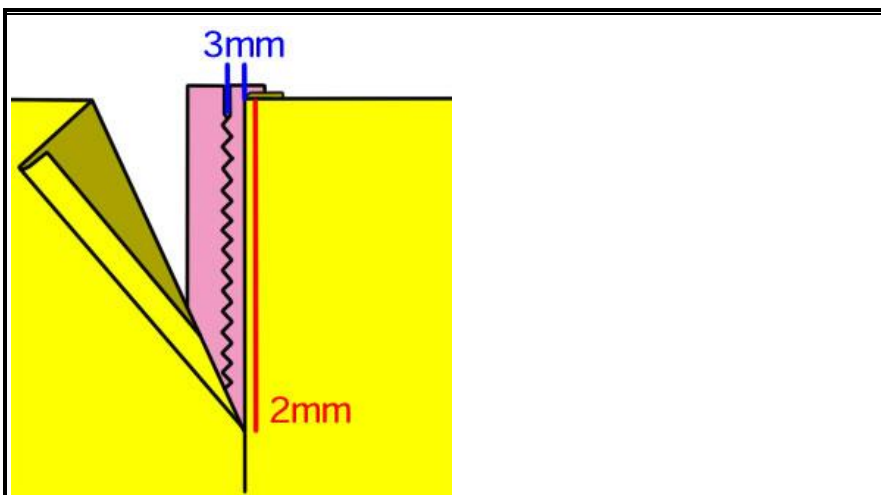
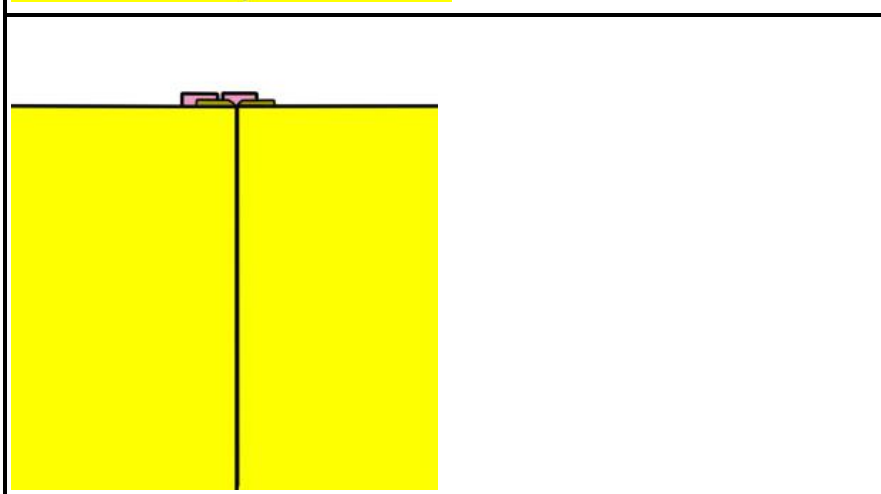
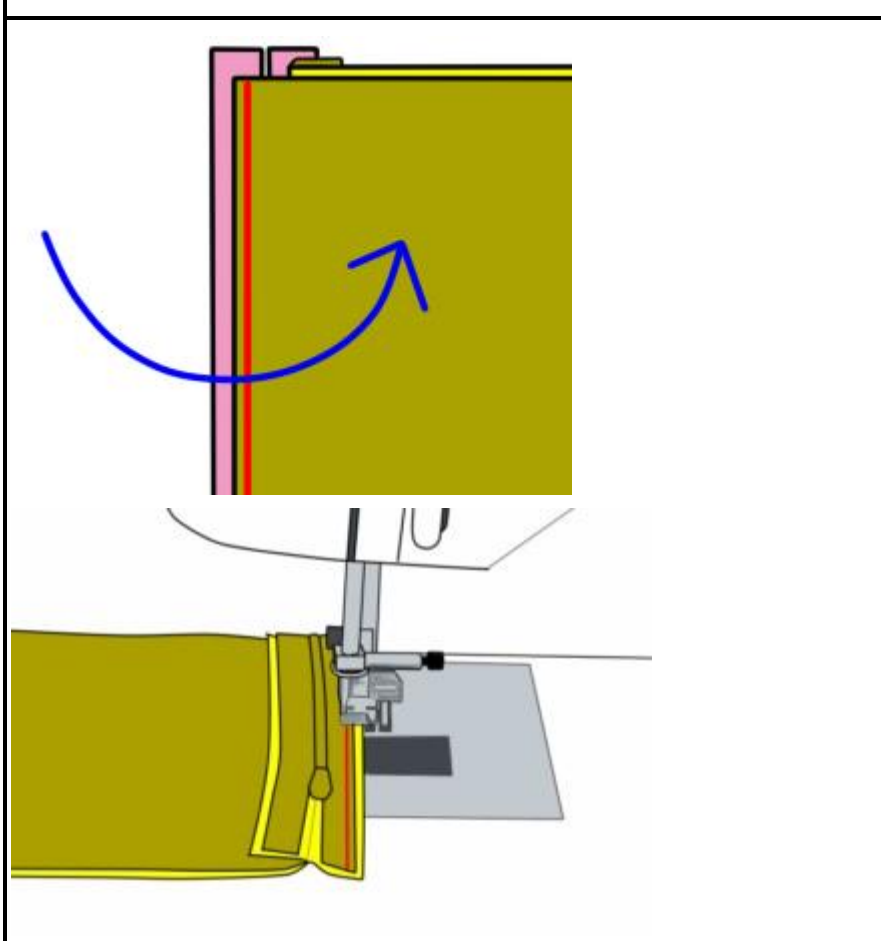
まっすぐ縫うのが苦手な方はしつけ糸
で縫ってからミシンで縫うと安心ですよ。

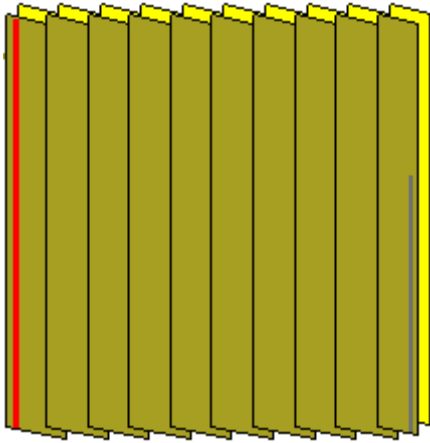
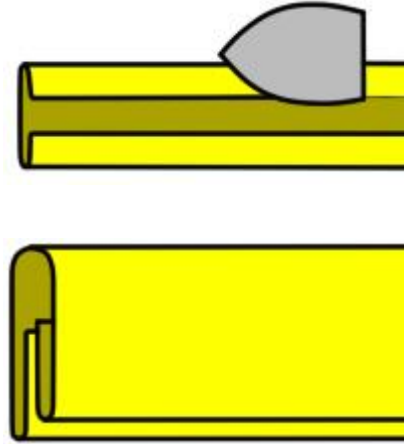

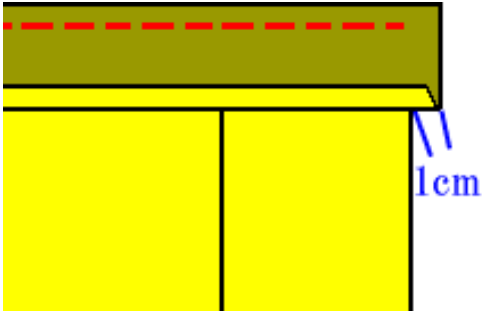
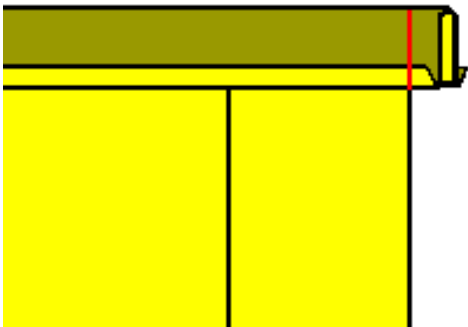


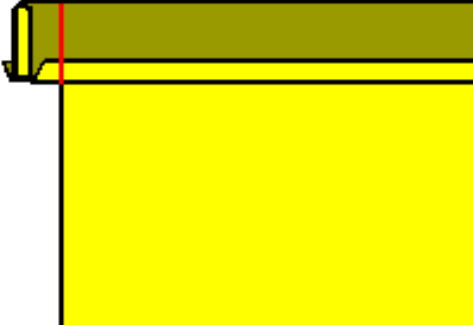
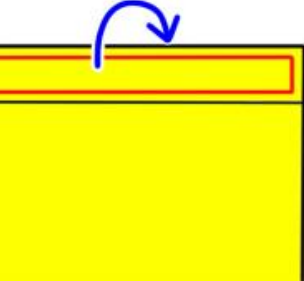
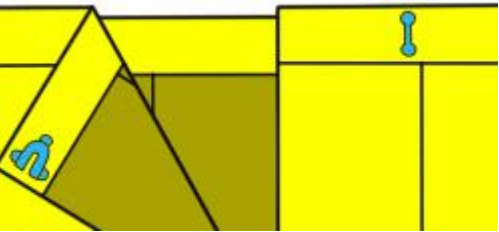
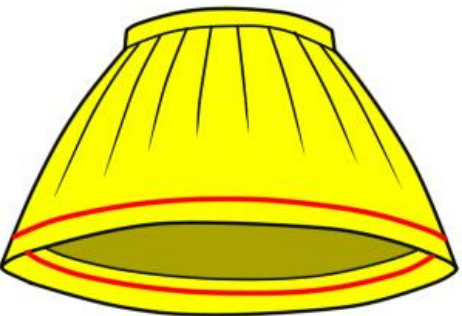
アイロンでファスナーをつける所の縫い
代を左右に折って広げてください。



ミシンの押さえをこのような形のファス
ナー押さえと取り替えてください。

	<p>後スカートの縫い代の下に、表を上にしたファスナーを重ねてください。 ファスナーのムシ(レール部分)が後スカートの折り目から 3mm ほどはみ出させてください。 折り目から 2mm のところを縫って下さい。 縫うのになれていない人は、仕付け糸で手縫いしてから縫うと縫いやすいです。</p>
	<p>縫い代の折り目をぴったり合わせてください。</p>
	<p>折り目の位置を合わせたまま前スカートを後スカートに重ねてください。 ファスナーの近くを縫ってください。 スカート側から縫いにくいときは下のイラストのように、ファスナー側を上にする と縫いやすいよ。</p>

	<p>反対側の脇を縫ってください。</p>
<p>ウエストベルトを縫ってください。</p>	
	<p>ウエストベルトはあらかじめアイロンで縫い代を裏側に折ってください。 さらに半分に折ってください。</p>
	<p>ウエストベルトの裏全体に接着芯を貼っておくのを忘れずないでください。 芯がないとへろへろした仕上がりになるよ。</p>
	<p>表にしたスカートの上に、裏にしたベルトを重ねてください。 スカートよりベルトが1cm はみ出すように重ねて縫ってください。</p>
	<p>折り返し線で裏側に折り返し端から1cmを縦に縫ってください。</p>

	<p>反対側も縫い代 1cm のところからあきに合わせまっすぐに縫ってください。</p>
	<p>表に折り返してください。</p>
	<p>かぎホックをつけてください。 カギホックのつけ方</p>
	<p>ヒダを広げて裾をアイロンで折ってください。 すそを縫ってください。 完成です。</p>

必要な材料 表生地、接着芯(ベルト芯でも可)、ファスナー、ホック、糸

おすすめの生地

130cm以上の幅のものを使ってください。

それ以下ですと、隠れている所のヒダで型紙を切り離し、縫い代をつけて、布幅に収まるように分割する必要があります。

・[ポリエステルツイル](#)

ポリエステルが入るとしわが入りにくくなります

・[綿ツイル](#)

もっともポピュラーで縫いやすい生地です。

ですが綿100%だとどうしても

腰掛けたりするとシワが付きやすいのが難点です。
扱いは非常に簡単ですけどね。

- ・ [タータンチェック](#)